

会 議 録

会議名 (審議会等名)	令和7年度 第1回 相模原市保健医療審議会		
事務局 (担当課)	健康福祉局 保健衛生部 地域保健課 電話042-769-9241 (直通)		
開催日時	令和7年12月24日(水) 19時30分～20時40分		
開催場所	WEB会議及び対面会議 総合保健医療センター A館7階 視聴覚室		
出席者	委員	21人(別紙のとおり)	
	その他		
	事務局	17人(健康福祉局長、保健衛生部長(兼)保健所長、医療政策担当部長、保健所副所長(兼)地域保健課長、他13人)	
公開の可否	<input type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可 <input checked="" type="checkbox"/> 一部不可	傍聴者数	0人
公開不可・一部不可の場合、その理由	相模原市情報公開条例第7条の規定 ※法人等の団体に関する情報であって、公にすることにより、当該法人の権利、競争上の地位その他正当な利益を害する恐れがあるため		
議 題	1 あいさつ 2 議題 (1) 相模原市保健医療計画(第3次)令和6年度実績について(報告) (2) 藤野地区診療所再整備基本計画(案)について(報告) (3) こども医療費助成制度の拡充(案)について(報告) (4) 病床整備に関する事前協議に係る病床配分案の答申について(協議)(非公開) 3 その他		

審 議 経 過

1 あいさつ

会長、健康福祉局長及び新任委員のあいさつの後、議題について審議した。主な内容は次のとおり。

2 議題

(1) 相模原市保健医療計画（第3次）令和6年度実績について（報告）

【事務局説明】

地域保健課長から資料1のとおり説明。

【主な意見】

(山本委員) 実績の表について、概要に達成目標を入れると、評価の妥当性が客観的に見やすい。また、15ページの「お口の健康診査」について、40歳代での歯周炎有病者が50パーセントに達しており、より若い世代からの取組が必要とある一方、19ページで30歳代の検査を廃止するとなっており、矛盾を感じる

(健康増進課長) 今回初めての実績報告であったため、今後改善に努める。歯については、若年からの検診や、かかりつけ医を見つけるという目的のもとに検診を行っている。30歳代の廃止については、実際には18歳から39歳の方々へ対象範囲を広げたものであり、現在具体的な実施方法等について検討中である。

(土屋委員) 医療人材の人材確保定着というところを検討していただきたい。肌感覚としてはまだまだ非常に足りない現状であると感じる。特に神奈川県は、看護師・医師について10万人あたりの数が非常に少ない。また横浜市や川崎市と比較すると、県内他市は医師が非常に少ない状態。市独自に医療人材の育成をしていかないと、高齢者が増加する本市にとって厳しい状況になっていくので、なお一層事業の推進をお願いしたい。

(地域医療対策室長) 看護師の確保に関しては切迫した状況にある。市の事業として、相模原看護専門学校の実業、修学資金の貸付、潜在看護師の掘り起こしのための復職支援などを行っている。10万人あたりの看護師の数は県内で最下位であり、引き続き看護師の確保について事業を推進してまいりたい。

(寺崎委員) 歯科衛生士も人材が不足している状況。歯科衛生士の復職支援や、潜在的歯科衛生士の確保をお願いしたい。また、16ページの「障害者の歯と口腔健康づくりの摂食相談」について評価がAになっているが、相談は行われているものの指導がない。それを踏まえると、評価がAではおかしいのではないか。それから、14ページの妊婦については、人数が700人となっているが、市内ではもっといのではないかと。妊婦歯科健診では受診者が106名となっているが、割合で見ると少なく、評価Aは本当に妥当なのか。

(健康増進課長) 歯科衛生士等の確保が重要であると認識している。歯科医師会と連携を図り人材確保に努めていく。

(中央子育て支援センター所長) 摂食相談については、陽光園・各区の子育て支援センターの言語聴覚士により個別に相談や支援を行っている。すべての方へ支援がいきわたっているとは言い切れない部分もあるので、引き続き支援できるよう努める。

(こども家庭課長) 妊婦歯科健診についても重要であると認識しており、お口の健康診査の若年層への拡充に合わせて調整しているところである。妊婦歯科健診としては、リモート式の「^でおうちDEんたる」という新規事業を昨年から実施した。そちらの受診者は683名おり、オンラインを活用して、妊婦の方が受診しやすいよう進めている。

(寺崎委員) 「^でおうちDEんたる」については、健診とはいいがたい部分もある。来年度からは18歳から歯科健診が始まるので、その部分でカバーできればと考えている。

(尾崎委員) 「^でおうちDEんたる」は普及啓発活動と言える。拡充するならやはり健診という形のほうが良いと考える。

(内田委員) 医師、歯科衛生士、看護師について人材不足とあったが、福祉の現場でも人材不足が深刻な状況である。相模原市の場合は、福祉サービスの区分が低いという根本的な問題がある。隣接している東京都などに制度で負けており、人材確保が難しい状況である。以前からお願いをしているが、福祉の人材確保についても改めてお願いしたい。また、本計画と「市健康づくり推進条例」の関係をお伺いする。それから、市民生活習慣実態調査の母数はどの程度のものか。さらに、中山間地域の歯科診療の現状では、歯科訪問診療の保険適用範囲である16キロメートルを超えていないか。地域医療をコンプライアンスをもって実現するには、前向きな検討が必要ではないか。

(健康福祉局長) 福祉人材確保については、市側でも大変難しい問題だと意識を持っている。東京都との格差があるので、そこを埋められるよう国への要望等を出すなどしてはいるが、財源確保の面もありなかなか難しい。経済的側面だけでなく、仕事に対するプライドや、地域への愛着などといった面からもアプローチし、人材確保に努める。

(地域保健課長) 健康づくり推進条例には、「健康づくりの推進に関する計画を策定する」との文言があり、計画はそれに基づいている。市民生活習慣実態調査の母数は、有効回答数として約5,300件をいただいている。

(佐藤委員) 全般的に、「食」が独自に入ることについて、栄養士が関われるところもご検討いただきたい。というのも、例えば障がい者の方の食事指導を考えても、その形態は摂食リハビリテーション学会の分類などがあるが、それをどうやって家庭で実現するかというところについては個別に話をしていかなければならない。また、高齢者においては、お口の健康教室なども実施していると思うが、やはり実際の生活にどう生かしていくかという問題もある。山間部では、食品を購入することだけでも、とても苦労されている方もいらっしゃる。だから、限られた入手できる食品の中でどう健康的に生活していくかというところも、今後見ていただけたらいいなと感じる。

(健康増進課長) 食に関しては、食育等の様々なイベントを通じアピールを行っている。いただいた意見を含め、食について周知啓発を行っていく。

(2) 藤野地区診療所再整備基本計画(案)について(報告)

【事務局説明】

地域医療対策室長から資料2のとおり説明。

【主な意見】

(寺崎委員) 診療所再編後について、医師1名は外来診療、もう1人が訪問診療とあるが、歯科医師についても同様な体制を作った方がいいと考える。

(地域医療対策室長) 歯科については市所管の診療所外の話になるので少し難しい部分もあるが、基本方針に基づいた施策を進めるにあたり、中山間地域医療検討会で意見交換をし、取り組んでいく。

(3) こども医療費助成制度の拡充(案)について(報告)

【事務局説明】

子育て給付課長から資料3のとおり説明。

【主な意見】

なし。

(4) 病床整備に関する事前協議に係る病床配分案の答申について(協議)【非公開】
議題の内容について説明し、質疑応答の上答申案を取りまとめた。

3 その他

【意見】

なし。

次回開催予定：未定

以 上

相模原市保健医療審議会 委員出欠席名簿

	氏 名	所 属 等	備 考	出欠
1	有馬 克治	一般社団法人 相模原市獣医師会		出席
2	石川 和也	(公社)神奈川県看護協会 相模原支部理事		出席
3	伊藤 吉美	相模原市健康づくり普及員連絡会 会長		出席
4	内田 善久	一般社団法人 相模原市高齢者福祉施設協議会		出席
5	内山 雅之	相模原市農業協同組合 専務理事		欠席
6	梅澤 慎一	(一社)相模原市医師会 副会長		出席
7	江藤 潤子	相模原市食生活改善推進団体 わかな会 会長		出席
8	岡野 智博	相模原市PTA連絡協議会 会計		出席
9	尾崎 哲則	日本歯科医療管理学会 理事長		出席
10	小林 輝明	社会福祉法人 相模原市社会福祉協議会 常務理事		欠席
11	佐藤 克哉	(公社)相模原市薬剤師会 副会長		出席
12	佐藤 美登利	相模原市栄養士会 会長		出席
13	新川 とし子	一般社団法人 相模原市幼稚園・認定こども園協会 財務部員		出席
14	菅谷 貴子	公益財団法人 相模原市勤労者福祉サービスセンター 常務理事兼事務局長		欠席
15	助川 秀一郎	一般社団法人 相模原市食品衛生協会 代表理事		欠席
16	土屋 敦	(公社)相模原市病院協会 会長		出席
17	堤 明純	北里大学医学部公衆衛生学 主任教授	会長	出席
18	堤 ちはる	学校法人相模女子大学 健康栄養学科 特任教授		出席
19	寺崎 浩也	(公社)相模原市歯科医師会 会長		出席
20	富樫 泰子	公募委員		欠席
21	永井 清光	相模原市障害福祉事業所協会 総務		出席
22	野口 文乃	公募委員		出席
23	原口 あゆみ	(特非)神奈川県歯科衛生士会相模原支部 支部長		出席
24	原田 工	(一社)相模原市医師会 副会長	副会長	出席
25	福田 薫	一般社団法人 相模原市私立保育園・認定こども園園長会		出席
26	山本 登志弘	公募委員		出席
27	小松 幹一郎	公益社団法人 相模原市病院協会 副会長		欠席

28	成戸 雄一郎	日本公認会計士協会 神奈川県会		欠席
29	水上 潤哉	一般社団法人 相模原市医師会 理事		欠席

※27～29 は臨時委員